

作成日		発行
2024. 07. 01 No.349		株式会社秋山製作所 企画・デザイン室

地金高騰

昨今、身の回りの様々な物が値上がりしていますが、今の物価の上昇は国際的な原材料の上昇や、円安による海外からの輸入コストの増加が背景にあります。私たちジュエリー業界において欠かせない原材料と言えば地金ですが、金および銀の価格が5年前に比べおよそ2.4から2.5倍と大幅に上昇している事には驚きです。そこで、なぜ急激に上昇しているのかを述べたいと思います。

金価格上昇の要因は様々ですが、最たるは投資によるものです。相場の動きは経済情勢の変化が大きく影響しますが、戦争やテロなど有事が発生すると、投資家たちが安全資産である金を購入します。また、世界各国の中央銀行が分散投資の目的から金を購入することが、投資家を更に刺激することになります。新型コロナウイルス流行やロシアのウクライナ進行などの有事発生と、新興国の中央銀行を中心に金地金購入が増加したことが大きく影響していると思われます。また、金の取引はドル建てですが、日本においては最近の円安が拍車をかけています。金と銀は共に貴金属であり価格には相関関係があります。金価格が上昇すれば、銀価格も影響を受けて上昇する事があります。これは金銀共に安全資産としての認識が強く、投資家がそれを安全な避難先と見なす為です。

物が高いと売り上げが鈍る、原材料である地金の高騰はジュエリー業界では向かい風になっているのが現状ですが、当社では、機能性や使用性を追求した他には無いもの作りを行い、その向かい風に対処して行きたいと思います。(M.U)

☆新製品のご案内☆

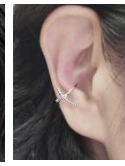
金リバーシブルイヤカフ



K18LE0162



K18LE0163



とうもろこし

桃やぶどうが有名な山梨ですが、とうもろこしの産地としても有名なのはご存知でしょうか。昼夜の寒暖差が大きい盆地特有の気候と日照時間、立地条件が合わさった環境で栽培されるため甘くて美味しいとうもろこしが育ちます。

甲府盆地の中部から東南部で主に栽培されており、街を抜けるととうもろこし畑が一面に広がります。とうもろこしは5月上旬頃から出荷されはじめ、一番早い「ゴールドラッシュ」から始まり、中道地区特産の「きみひめ」、生でも美味しい「ドルチェドリーム」、人気上昇中の「おひさまコーン」など、様々な品種のとうもろこしが出荷されます。

直売所ではとうもろこしを使ったグルメも販売しており、きみひめを生地に練り込んだ「もろこしすいとん」や、きみひめ入り餡とソフトなお餅を組み合わせたきみひめ大福など、お土産にぴったりです。甘くておいしい山梨県産のもろこし、機会がありましたら是非食べてみてください。(N.S)

ぬる湯

梅雨の季節も終わり、暑さが本格的に高まりだす季節、冷房に弱り、夏のカラダはお疲れ気味…。そんなときは湯の温度が低く、じっくり浸かれる“ぬる湯”でリフレッシュするのはいかがでしょうか？のぼせにくく、夏～秋の気温が高い季節でもじっくり浸かっていられるため、冬以外も温泉を楽しみたい！という方におすすめです。

温泉といえば熱い湯が当然と思われがちですが、「ぬる湯」も立派な温泉の仲間。湯温摂氏40度以下をぬる湯と呼び、20度～37度を「微温泉」、20度未満を「冷泉」とする分け方があるそうです。じっくり入浴できる分、各種イオンなどの温泉成分が皮膚や呼吸を通じてより吸収されやすいとのこと。副交感神経も高まりリラックスできるのです。また、炭酸泉は40度ほどで炭酸ガスが抜けてしましますが、ぬる湯なら細かい泡のプチプチ感も楽しめます。心臓などに負担がかかりにくいので、中高年の注目が高まっているほか、熱い湯が苦手とされる外国人の間でも人気急上昇中です。(N.S)